

事業名		平成 28 年度「能登・祭りの環」インターンシップ事業
活動 形態	活動場所	①穴水町沖波／②輪島市門前町／③能登町矢波／④珠洲市粟津
	活動人数	<p>①穴水町「沖波大漁祭り」：50名（金沢大学3名、金沢星稜大学46名、金城大学1名）</p> <p>②輪島市「黒島天領祭」：37名（金沢大学10名、金沢星稜大学27名）</p> <p>③能登町「矢波諏訪祭」：20名（金沢星稜大学19名、放送大学1名）</p> <p>④珠洲市「粟津の秋祭り」：24名（金沢大学1名、石川県立大学2名、金沢星稜大学20名、金沢美術工芸大学1名）</p> <p style="text-align: right;">【計 131 名】</p>
活動内容		<p>平成 23 年度から「能登・祭りの環プロジェクト」として、少子高齢化等により担い手が不足する能登の伝統文化である「祭り」に、学生達が参加をすることでその開催を支援してきた。</p> <p>平成 28 年度は「能登・祭りの環インターンシップ事業」として、能登の伝統文化である祭りへの参画を地域へのインターンシップと位置付け、祭り当日のみ参加する「当日インターンシップ」と、祭りの参加に加えて、祭りを継続的に支援するための仕組みを検討する「長期インターンシップ」の2つの取組を実施した。</p> <p>1. 当日インターンシップ</p> <p>①穴水町：沖波大漁祭り【8月14日～15日】 金沢大学生3名、金沢星稜大学生46名、金城大学生1名の計50名の学生と、金沢星稜大学の教員1名が参加した。</p> <p>②輪島市：黒島天領祭【8月17日～18日】 金沢大学生10名、金沢星稜大学生27名の計27名の学生と、金沢星稜大学、金沢大学の教員3名が参加した。</p> <p>③能登町：矢波諏訪祭【8月15日～16日】 金沢星稜大学生19名、放送大学生1名の計20名の学生と、金沢星稜大学、金沢大学の教員3名が参加した。</p> <p>④珠洲市：粟津の秋祭り【9月12日～13日】 金沢大学生1名、石川県立大学生2名、金沢星稜大学生20名、金沢美術工芸大学生1名の計24名の学生と、金沢星稜大学の教員2名が参加した。</p> <p>2. 長期インターンシップ 金沢星稜大学生5名が参加。穴水町「沖波大漁祭り」をメインテーマに、責任者会議やキリコ出し・組立等の祭り開催の事前準備に参加するとともに、学生が祭りに参加するにあたっての注意事項等をまとめた「キリコ祭り六箇条」、地域が学生を受け入れるために必要な情報等をまとめた「しおり」を作成した。</p>